

新入教員研修会

（基礎教育力養成研修会）のお知らせ

実務から教職へ…
まずは何からすればいい？

そもそも「授業」って
どう創るの？

学生だけじゃない！

教員自身が「授業」を楽
しめるようになるには？

標記研修会を開催いたします。**新規採用教員（非常教員含む）の方は出席必須**です。

また、既にご活躍の教員の方も（高等教育系の学会発表実績等を有する方を除き）5年以上研修から遠ざかっている方は、是非ご出席いただきますようご案内申し上げます。

日 程：以下、①・②のいずれかの日程でお申し込みください。

①2020年3月20日（金） 9:30～16:30

②2020年3月24日（火）・3月25日（水）それぞれ 18:00～21:00

（食事のご用意はありません。各自ご準備ください。）

場 所：参加人数により調整。後日お知らせします。

受講料：学校法人敬心学園 教職員 —— 無料（2019年4月に新任採用となる常勤・非常勤教員は必須）

職業教育研究開発センター研究員 —— 2,000 円

職業教育研究開発センター会員 —— 1,000 円

一般 —— 5,000 円

申 込：既採用教員および、職業教育研究開発センター会員研究員、一般でのお申込みの場合は、

vetrdi-kensyu@keishin-group.jp まで、【1.お名前、2.ご所属、3.ご連絡先（TEL又は☎）、
4.希望日程（①又は②）】を明記のうえ、お申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター(担当：藤井)

TEL：03-3200-9074

Mail：vetrdi-kensyu@keishin-group.jp

http://www.keishin-group.jp/keishin_fr/rdi/

〒169-0075

新宿区高田馬場 2-16-6 宇田川ビル 6 階





学校法人敬心学園・職業教育研究開発センターでは、新入教員を中心とする自分の（職業教育に関する）教育力の向上を図りたいと願う教員の皆さま向けに、21世紀の職業教育機関における「基礎教育力養成」を目的とした研修会を行います。

現在、そしてこれからの専修学校（大学等も同様）を取り巻く状況は、色々な意味で大変厳しくなっています。その厳しさの内容は学生への学習支援の有効性を問う形になるため、教員にも高い力量が求められています。教員の適切な学習支援や、学ぶことが楽しくなるような授業展開により、学生がこういう授業・学校で学びたいと思い、それを後輩に伝え、後輩が続々と入学してくるような、効果的な授業や学習支援が求められます。

そんな力量を持ち、楽しく充実した教員ライフを送れるようになるために、教員もまた授業内容（に関する研究などを含む）のみならず、授業技術や、学生（等）の支援技術など、関連する内容に関して学びを深めることは必須の課題となっています。

今回の研修会は、それらの学びの**入門編**です。

主な内容・講師（予定）：

<p>9：30～10：50</p> <p>※夜間開催（1日目）</p> <p>18：00～19：20</p>	<p>学生支援事業・教育サービスと教員の役割・姿勢</p> <p>（職業教育研究開発センター長／大妻女子大学名誉教授 川廷 宗之）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有能な職業人を育てるために ・消費者としての学生にどう学んでもらうのか ・教員とは何をする人か ・学生の反応を楽しめる授業展開をするには
<p>11：00～12：30</p> <p>※夜間開催（1日目）</p> <p>19：30～21：00</p>	<p>職業教育における授業の展開</p> <p>（職業教育研究開発センター長／大妻女子大学名誉教授 川廷 宗之）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「職業教育」という内容と方法の特徴…強く求められる教育の有効性・効率性 ・職業教育における「授業（学習支援）」の展開（「職業〇〇ができる人の養成」）
<p>13：30～15：00</p> <p>※夜間開催（2日目）</p> <p>18：00～19：20</p>	<p>授業をどう設計するか</p> <p>（職業教育研究開発センター長／大妻女子大学名誉教授 川廷 宗之）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業設計とシラバス コマ・シラバス ・授業案をどう創るか 授業案の作成
<p>15：10～16：30</p> <p>※夜間開催（2日目）</p> <p>19：30～21：00</p>	<p>ワークショップ</p> <p>（職業教育研究開発センター 研究員 小林 英一）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業案の展開 ・模擬授業 ・授業展開の留意点と授業時コミュニケーション技術（適切な板書・適切な話術・適切な授業展開とリズム）